

大学等名：山形大学

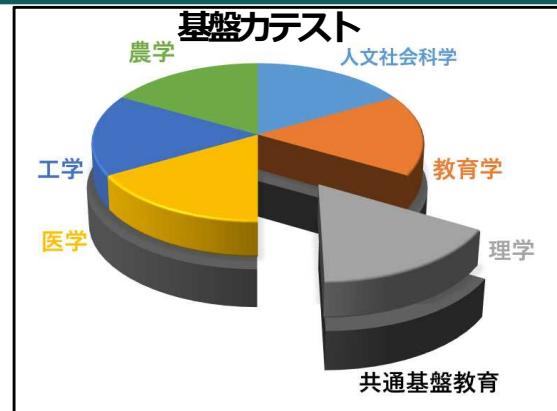
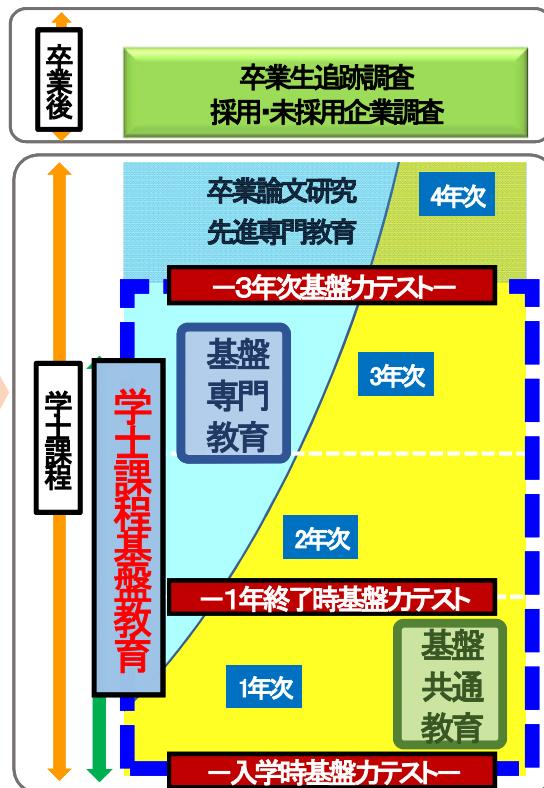
テーマ：テーマV（卒業時における質保証の取組の強化）

全学横断の基盤力テスト及び山形大学アライアンスネットワークによるステークホルダー外部評価を通じた卒業時の質保証

学修達成度を3年3回3種の基盤力テストで定量化、客観的な指標による教育の質保証とPDCAサイクルの実質化

地域企業・自治体・教育委員会・保護者からなる山形大学アライアンスネットワークを母体に教育改善アドバイザリーボードを形成

山形大学アライアンスネットワークによる大学教育参加と外部評価



ディプロマ・サプリメント

 山形大学 Yamagata University ディプロマ・サプリメント (Diploma Supplement)

氏名: 山形太郎 学籍番号: 0123456
 生年月日: 平成〇〇年〇〇月〇〇日 国籍: ○○
 資格名: 学士(〇〇学)
 主要学修分野: 〇〇学、△△、△△



| | 入学時 | 1年終了時 | 3年次 |
|---|-----|-------|-----|
| 学問基盤力 | 2.1 | 2.8 | 3.8 |
| ○○テスト 個別試験、取得GPA等 卒業試験、卒業論文等 | | | |
| 実践基盤力 | 2.4 | 3.6 | 3.8 |
| コピティンギーN ポートフォリオの履修記録 課外活動、インターンシップ履歴 | | | |
| 国際基盤力 | 3.2 | 3.3 | 3.5 |
| TOEIC-IPスコア 語学力4技能評価 留学生における取得単位等 | | | |

| 現行 | 本事業で新たに追加 | |
|---------------------|-----------|---------------------------|
| | GPA | 学位プログラム標準テスト 課題解説型面接等 |
| 学問基盤力 (学位プログラム毎) | ポートフォリオ | キーコンピテンシー調査 出欠・課外活動履歴 |
| 実践基盤力 (全学共通一斉実施) | TOEIC IP | eラーニング達成度 英語PBL・課外活動履歴 |
| 国際基盤力 (全学共通一斉実施) | | |

学士課程基盤教育機構
基盤教育及び専門教育の
カリキュラム編成に反映

次世代形成・評価開発機構
基盤力テストの結果の分析
FDの企画運営に反映



| 【事業の成果】 | 27年度 (実績値) | 28年度 (目標値) | 29年度 (目標値) | 31年度 (目標値) |
|------------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 学生の授業外学修時間 (1週間当たり) | 7時間 | 10時間 | 14時間 | 24時間 |
| 卒業生追跡調査の実施率 (調査回答者数／卒業者数) | 7% | — | 10% | 15% |
| 基盤力テストの実施率 (受験者／入学者数) | 11% | 86% | 100% | 100% |

山形大学独自の基盤力テストの実施による直接評価をはじめとした教育指標の評価により教育改善を効率的に遂行

ステークホルダー(地域企業・自治体・教育委員会・保護者)によるアドバイザリーボードが大学教育の評価と改善に積極的に関与

インターンシップやPBL、フィールドワーク等の実践型・課題解決型授業を通して、学生の主体的・協働的な学びを充実

学長主導の教学マネージメントによる全学統合的な3年一貫学士課程教育を実質化し、大学全体の教育パフォーマンスを向上